

科目・コース（ユニット）名：医療と法
英語名称：Medical Law

【担当責任者】中島 範宏

【連絡先】初回の講義時にお知らせします。

【開講年次】4 年, 【学期】前期, 【必修／選択】必修

【授業形態】講義

【概要】

医療は、医学の知見と技術が社会実装されたものであり、社会の様々な制度によって支えられている。それらの制度は法律によって根拠付けられているため、医師も法について学ぶ必要がある。

医師が身につけるべき法知識は、医療従事者と患者という両者の関係性だけに止まるものではない。医療や公衆衛生は社会保障制度の1つであり、患者が医療費の負担を軽減するための仕組みや福祉、公衆衛生関連法規など行政と国民の関係性についての知識も必要である。また、労働法や個人情報保護法などの法律も医療の諸課題を理解する上で重要な法律といえる。

授業では、医療をめぐる法制度について概説する。医療事故をめぐる諸問題については、具体的事例に即して検討する。患者の権利を保障する医療を実現するために法制度はどうあるべきかという問題関心を持ちつつ、具体的な問題について受講生に考えてもらえるよう心掛けたい。

【学習目標】

- 1) 患者の権利の内容や個人情報保護について説明できる。
- 2) 医療関係者に関する法的規制について説明できる。
- 3) 医療施設に関する法的規制について説明できる。
- 4) インフォームド・コンセントの定義とその意義について説明できる。
- 5) 先進医療に関する法的課題について説明できる。
- 6) 医療事故について法的観点から考察することができる。
- 7) 社会保障と医療の関係について説明できる。
- 8) 法を通じて医療と福祉の関係性を説明できる
- 9) 法を通じて医療と公衆衛生の関係性を説明できる
- 10) 労働法の観点から医療従事者のタスクシェアや労働者の健康について説明できる

【教科書】

教科書の指定は行わない。WebClass で事前に講義資料を提供する。

【参考書】

米村滋人『医事法講義（第2版）』日本評論社・2023年

手嶋豊『医事法入門（第6版）』有斐閣・2022年

菊池馨実『社会保障法（第3版）』有斐閣・2022年

島崎謙治『日本の医療（増補改訂版） 制度と政策』東京大学出版会・2020年

甲斐克則他『医事法判例百選（第3版）』有斐閣・2022年『医事法判例百選（第3版）』

【成績評価方法】

- ・講義への参加度（36点）とレポート課題（64点）の合計100点満点で評価を行う。
- ・授業参画度は、授業への出席状況や発言等の授業態度により評価する。
- ・レポート課題はA4用紙で3枚程度を1回提出。講義中に指示する。
- ・規程に基づき、3分の2以上の出席者を評価対象とする。

【学習上の注意事項】

医療を取り巻く社会状況は目まぐるしく変化するが、このような社会状況の変化に対応するために法律も改正されていく。学生の皆さんが普段から社会状況に関心を持ち、理解を深めることを期待する。

【垂直的統合授業の実施内容】

医療情報学の知識を前提に、保険診療が直面する法的課題、診療情報の保護等について学ぶ。また、法医学や公衆衛生学などの知識を前提とし、医師として実務上求められる届出の目的と意義についても学ぶ。

【水平的統合授業の実施内容】

法は倫理と同様に社会規範の1つである。倫理学でも扱われることの多いインフォームド・コンセント、安楽死・尊厳死、臓器移植、生殖医療について法学的な観点から学ぶ。また、人々の生活を支える社会保障と医療との関係について理解できるように講義を行う。現在、医療界には医師の働き方改革など産業保健や労働衛生に係る課題があり、医療従事者のタスクシフト・タスクシェアも行われてきている。これらの課題について医療従事者の身分法に止まらず、労働法の視角からも解説を行う。

【授業スケジュール】

回数	年/月/日	曜日	時限	内 容	担当教員名
1	26/6/23	火	2	（講）講義案内、患者の権利（インフォームド・コンセント、リスボン宣言）	中島
2	26/6/23	火	3	（講）医師の義務（医師法）	中島

3	26/6/24	水	4	(講) その他の医療従事者の業務範囲(看護師、助産師、保健師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、言語聴覚士、救命救急士など)	中島
4	26/6/24	水	5	(講) 労働法(労働基準法、労働安全衛生法、育児介護休業法、タスクシフト・タスクシェアなど)	中島
5	26/6/30	火	2	(講) 医療提供体制と法(医療法、薬機法、地域保健法、災害対策基本法、災害救助法など)	中島
6	26/6/30	火	3	(講) 医療の質・安全と法(医療法、薬機法、医薬品副作用救済制度、産科医療補償制度など)	中島
7	26/7/1	水	4	(講) 医師の届出と法(医師法、麻薬及び精神薬取締法、感染症法、児童虐待防止法など)	中島
8	26/7/1	水	5	(講) 先進医療と法(AI・ロボット医療、ビッグデータ、個人情報保護法など)	中島
9	26/7/8	水	4	(講) 臨床倫理と法(臓器移植法、安楽死と尊厳死、出生前診断など)	中島
10	26/7/8	水	5	(講) 医療と社会保障法(医療保険、介護保険、生活保護、公費医療など)	中島
11	26/7/15	水	4	(講) 医療過誤と民事責任(民事医療訴訟の判例紹介、医療水準論、因果関係など)	中島
12	26/7/15	水	5	(講) 医療過誤と刑事責任・行政責任(刑事医療訴訟の判例紹介、行政処分の実施状況など)	中島

【担当教員】

教員氏名	職	所属
中島 範宏	准教授	総合科学教育研究センター